2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月11日

上 場 会 社 名　株式会社大紀アルミニウム工業所　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　5702　URL　https://www.dik-net.com/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長執行役員　（氏名）　林　繁典
問合せ先責任者　（役職名）　取締役常務執行役員管理部担当　（氏名）　川口　絵里　(TEL) 06-6444-2751
半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年12月７日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	213,393	41.8	11,317	332.6	10,612	539.2	7,777	692.8
2026年３月期中間期	150,498	9.7	2,616	△0.9	1,660	△34.1	980	△38.6

(注) 包括利益 2027年３月期中間期　8,688百万円(　－%)　2026年３月期中間期　△1,324百万円(　－%)

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	196.54	193.53
2026年３月期中間期	24.79	24.41

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	227,326	84,581	36.8
2026年３月期	177,864	77,102	42.9

(参考) 自己資本 2027年３月期中間期　83,681百万円　2026年３月期　76,318百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	25.00	－	30.00	55.00
2027年３月期	－	45.00			
2027年３月期(予想)			－	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	442,800	33.7	17,550	141.5	16,090	186.3	12,150	230.1	307.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	43,629,235株	2026年３月期	43,629,235株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	4,057,095株	2026年３月期	4,056,961株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	39,572,207株	2026年３月期中間期	39,572,470株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等へのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信（添付資料）　P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	128,829	47.1	4,752	227.3	6,444	284.9	4,774	308.3
2026年３月期中間期	87,562	9.5	1,451	27.8	1,674	2.1	1,169	0.3

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	120.64	118.79
2026年３月期中間期	29.55	29.09

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	269,500	42.3	5,500	82.1	10,110	120.9	8,320	144.1	210.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、ＡＩ関連投資が景気を下支えしたものの、個人消費の伸び悩みや高い金利水準などを背景に、緩やかな減速傾向となりました。また、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の高止まりや供給制約、各国の通商政策を巡る不透明感などから、先行きは不透明な状況が継続しました。また、わが国経済においては、雇用・所得環境の改善や堅調な設備投資を背景に、景気は緩やかに回復いたしました。

主要顧客である自動車・輸送機器関連業界におきましては、自動車・輸送機器関連の生産が底堅く推移したものの、８月度は一部自動車メーカーの生産停止や部品供給への影響などにより減少するなど、月ごとに変動がみられました。海外においても、地域によって生産動向にばらつきがみられ、自動車市場を取り巻く環境は不透明な状況が続きました。また、当アルミニウム二次合金業界では、自動車向け需要の動向に左右されるなか、６月後半からのＬＭＥ価格の下落など、依然として先行き不透明な事業環境が続きました。

このような事業環境の下、当社グループの連結売上高におきましては、熊本地震に伴うサプライチェーンの影響が一部みられたものの、一部の海外拠点において輸入原料の入着遅れが解消したこと、また、自動車・二輪向けダイカスト材及び鋳物材の販売が引き続き堅調に推移したことを受けて、アルミニウム二次合金地金1,325億９百万円（前中間連結会計期間比45.6%増）、商品・原料他808億８千４百万円（前中間連結会計期間比36.0%増）で、これらを併せた売上高総額は2,133億９千３百万円（前中間連結会計期間比41.8%増）となりました。

収益面におきましては、ＬＭＥ相場の下落による原料仕入価格の調整に取り組みました。また、海外においても、アルミニウム二次合金セグメントの製品販売価格と原料価格の価格差（スプレッド）が拡大し、収益に寄与しました。これらの結果、営業利益113億１千７百万円（前中間連結会計期間比332.6%増）、経常利益106億１千２百万円（前中間連結会計期間比539.2%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は77億７千７百万円（前中間連結会計期間比692.8%増）を計上することとなりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

① 流動資産

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ475億５千万円増加し1,879億２千３百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が188億６千２百万円、商品及び製品が174億１千７百万円、原材料及び貯蔵品が142億４千３百万円それぞれ増加したことと、現金及び預金が30億３千４百万円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ19億１千１百万円増加し394億２百万円となりました。これは主に投資有価証券が20億円、繰延税金資産が１億５千９百万円それぞれ増加したことと、有形固定資産が２億３千３百万円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ405億５千３百万円増加し1,309億７百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が34億３千２百万円、短期借入金が354億２千６百万円、未払法人税等が14億８千万円それぞれ増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ14億３千万円増加し118億３千７百万円となりました。これは主に長期借入金が10億１千１百万円、繰延税金負債が４億２千８百万円それぞれ増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ74億７千８百万円増加し845億８千１百万円となりました。これは主に利益剰余金が65億９千万円、その他有価証券評価差額金が９億８千１百万円それぞれ増加したことと、為替換算調整勘定が２億４千５百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期の業績予想につきましては、2026年８月５日に「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,082	6,047
受取手形及び売掛金	74,421	93,284
商品及び製品	22,681	40,098
仕掛品	210	256
原材料及び貯蔵品	27,880	42,124
その他	6,107	6,125
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	140,373	187,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,982	22,223
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,524	△12,771
建物及び構築物（純額）	9,457	9,452
機械装置及び運搬具	41,761	42,491
減価償却累計額及び減損損失累計額	△31,989	△32,489
機械装置及び運搬具（純額）	9,772	10,001
工具、器具及び備品	2,477	2,511
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,088	△2,125
工具、器具及び備品（純額）	389	385
土地	4,412	4,398
リース資産	2,207	2,219
減価償却累計額及び減損損失累計額	△580	△620
リース資産（純額）	1,626	1,599
建設仮勘定	694	281
有形固定資産合計	26,351	26,118
無形固定資産	211	205
投資その他の資産		
投資有価証券	7,461	9,462
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	1,506	1,507
繰延税金資産	420	579
その他	1,895	1,879
貸倒引当金	△357	△352
投資その他の資産合計	10,928	13,078
固定資産合計	37,490	39,402
資産合計	177,864	227,326

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,221	19,653
短期借入金	67,968	103,394
未払金	2,519	2,701
未払法人税等	758	2,239
未払消費税等	145	58
未払費用	1,618	1,580
賞与引当金	333	528
その他	787	750
流動負債合計	90,354	130,907
固定負債		
長期借入金	6,162	7,173
役員退職慰労引当金	12	14
退職給付に係る負債	436	433
リース債務	231	222
資産除去債務	306	308
繰延税金負債	3,110	3,539
その他	146	146
固定負債合計	10,407	11,837
負債合計	100,761	142,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,717	8,873
利益剰余金	49,819	56,409
自己株式	△2,387	△2,543
株主資本合計	62,496	69,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,154	4,136
繰延ヘッジ損益	△38	64
為替換算調整勘定	10,154	9,908
退職給付に係る調整累計額	551	485
その他の包括利益累計額合計	13,822	14,595
新株予約権	142	142
非支配株主持分	640	756
純資産合計	77,102	84,581
負債純資産合計	177,864	227,326

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	150,498	213,393
売上原価	143,723	197,233
売上総利益	6,775	16,159
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,675	2,086
貸倒引当金繰入額	－	1
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
賞与引当金繰入額	85	115
その他	2,397	2,637
販売費及び一般管理費合計	4,159	4,842
営業利益	2,616	11,317
営業外収益		
受取利息	73	131
受取配当金	76	144
持分法による投資利益	－	351
鉄屑売却益	50	61
その他	117	129
営業外収益合計	317	819
営業外費用		
支払利息	823	1,297
持分法による投資損失	110	－
為替差損	278	158
その他	60	68
営業外費用合計	1,273	1,524
経常利益	1,660	10,612
特別利益		
固定資産売却益	7	19
特別利益合計	7	19
特別損失		
固定資産除売却損	63	85
特別損失合計	63	85
税金等調整前中間純利益	1,603	10,545
法人税、住民税及び事業税	789	2,857
法人税等調整額	△120	△204
法人税等合計	669	2,653
中間純利益	934	7,892
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△46	114
親会社株主に帰属する中間純利益	980	7,777

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	934	7,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	605	981
繰延ヘッジ損益	7	102
為替換算調整勘定	△2,770	△206
退職給付に係る調整額	△52	△65
持分法適用会社に対する持分相当額	△48	△15
その他の包括利益合計	△2,258	796
中間包括利益	△1,324	8,688
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,225	8,550
非支配株主に係る中間包括利益	△99	138

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,603	10,545
減価償却費	1,840	1,906
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1	1
賞与引当金の増減額（△は減少）	69	195
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	17	0
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△79	△96
受取利息及び受取配当金	△150	△276
支払利息	823	1,297
為替差損益（△は益）	3	△10
持分法による投資損益（△は益）	110	△351
固定資産除売却損益（△は益）	56	66
売上債権の増減額（△は増加）	1,435	△18,420
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,278	△32,009
前渡金の増減額（△は増加）	△173	△97
未収入金の増減額（△は増加）	223	48
仕入債務の増減額（△は減少）	2,124	3,480
未払消費税等の増減額（△は減少）	112	△87
その他	△49	132
小計	9,246	△33,674
利息及び配当金の受取額	149	276
利息の支払額	△827	△1,295
法人税等の支払額	△235	△1,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,332	△36,033
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の売却による収入	8	43
有形固定資産の取得による支出	△3,068	△1,725
投資有価証券の取得による支出	△411	△230
短期貸付けによる支出	△105	－
短期貸付金の回収による収入	61	－
その他	△25	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,541	△1,954
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,041	35,283
長期借入れによる収入	900	3,400
長期借入金の返済による支出	△2,000	△2,568
自己株式の処分による収入	－	231
自己株式の取得による支出	△0	△231
配当金の支払額	△1,187	△1,187
非支配株主への配当金の支払額	△11	△22
その他	△31	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,373	34,871
現金及び現金同等物に係る換算差額	△257	72
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△839	△3,043
現金及び現金同等物の期首残高	7,244	8,936
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,404	5,892

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。